

# がん相談支援センターだより

第32号

2018年5月

## 自分らしく生きるために

3月15日の患者交流会は、稲吉瑠美がん化学療法看護認定看護師より「自分らしく生きるために」について講演がありました。

ある患者さんの例です。80代の肺がんの男性で肺の状態が悪く、時々車椅子に移り、妻と一緒に散歩する程度で、ほとんどベッドですごしていました。治療の効果も乏しくなり、年末に最期の可能性が高いため自宅退院となりました。ご本人や妻は状態が悪くなってもそのまま過ごしたいと希望していました。退院後2週間程度過ごしたあと、徐々に呼吸が弱くなり、ご家族は驚いて、救急車を要請し救急外来に運ばれました。そこで、救急の医師から人工呼吸器をつけるかどうかの提案がされ、長女は呼吸器をつけることを選択しました。妻は動揺していたため、本人と延命治療はしないと話していたことを長女に言えませんでした。人工呼吸器をつけ、集中治療室へ入室しましたが、面会にも制限があり、ご家族、特に妻は人工呼吸器をつけた姿を見て、本人が望んでいた最期ではない事を後悔することもありました。

皆さんはどのような人生を想像し、どのような最期を望んでいるのかご家族や友人に伝えていますか。がん治療について考える上で、今後をどのように生きていきたいか考えることは重要です。もしも意思決定が自分でできなくなった時のことまで考える必要があり、ご家族は代理人になる意識を持つ必要があります。決定することが重要ではなく、まず語り合うことが大切です。医療者はいつでも患者様と話をし、共に今後について考えていきたいと思っておりますので、気軽に御相談下さい。

問合せ：三重中央医療センター がん相談支援センター担当：長田、増井 TEL 059-259-1211

## 患者サロンクローバー イベント予定



「患者交流会」 7月24日(火) 13:30~15:00

講演：前立腺がんについて

講師：泌尿器科医師 西井 正彦

「アロマハンドトリートメント」

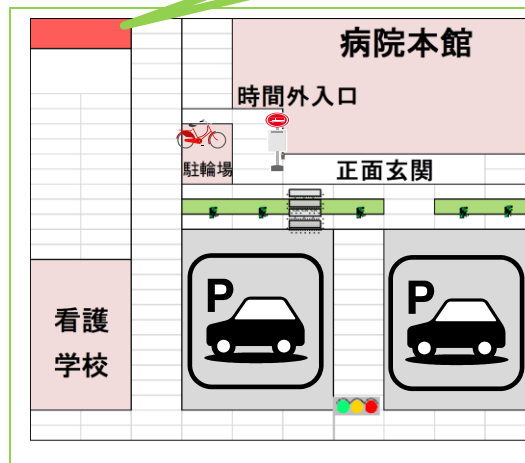
6月12日(火) 10:30~12:00

7月10日(火) 10:30~12:00

「気功でリラックス」 6月20日(水) 13:30~14:30

7月18日(水) 13:30~14:30

患者サロンクローバー  
はこちら



## がん相談支援センター

がんに関連しての悩み、不安、疑問等を相談できます。当院にかかっていない方も可能、費用は無料です。

相談日：月曜日から金曜日  
(祝日、年末年始除く)  
時間：9時から17時まで  
予約優先。電話も可  
場所：1階①入院受付  
カウンター左隣